

平成24年度決算公告

札幌市中央区南1条西6丁目20番1号
常口セーフティ少額短期保険株式会社
代表取締役 萩野 克己

平成24年度(平成25年3月31日現在)貸借対照表

常口セーフティ少額短期保険株式会社

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	115,357	保険契約準備金	84,888
現金	538	支払備金	4,893
預貯金	114,819	責任準備金	79,994
有形固定資産	2,328	代理店借	536
建物付属設備	1,589	再保険借	199,840
その他有形固定資産	738		
無形固定資産	2,370	その他の負債	72,070
ソフトウェア	2,342	未払法人税等	7,852
その他	28	未払費用	3,519
代理店貸	26,216	預り金	1,526
再保険貸	289,019	賞与引当金	3,760
貸倒引当金	△349	前受収益	55,412
		負債の部合計	357,336
その他の資産	50,478	(純資産の部)	
未収金	27,208	資本金	50,000
前払費用	20,551	利益剰余金	144,492
預託金	2,719	(その他利益剰余金)	(144,492)
繰延税金資産	16,186	繰越利益剰余金	144,492
供託金	11,000	自己株式	△39,220
		(株主資本合計)	(155,272)
		純資産の部合計	155,272
資産の部合計	512,608	負債・純資産の部合計	512,608

平成24年度

〔平成24年4月1日から
平成25年3月31日まで〕

損益計算書

常口セーフティ少額短期保険株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額
経常収益	1,625,583
保険料等収入	1,624,032
保険料	808,327
再保険収入	815,705
回収再保険金	288,022
再保険手数料	484,215
再保険返戻金	43,468
責任準備金等戻入額	-
責任準備金戻入額	-
支払備金戻入額	-
その他経常収益	1,550
経常費用	1,570,117
保険金等支払金	1,117,848
保険金	303,181
解約返戻金	45,756
再保険料	768,910
責任準備金等繰入額	1,414
責任準備金繰入額	958
支払備金繰入額	455
事業費	450,635
営業費及び一般管理費	442,577
税金	4,419
減価償却費	3,508
賞与引当金繰入額	130
その他経常費用	219
経常利益	55,466
税引前当期純利益	55,466
法人税及び住民税	18,147
法人税当調整額	582
当期純利益	36,735

【貸借対照表の注記事項】

- 有形固定資産の減価償却は定率法、無形固定資産の減価償却は定額法を採用しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。
(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。
なお、この変更による損益に与える影響はありません。
- 貸倒引当金は債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について税法の法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。
- 賞与引当金は、役員賞与および従業員の賞与に充てるため、支給見込額を基準として計上しております。
- 消費税等の会計処理方法は税込み方式を採用しております。
- リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、契約金額が300万円未満のため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- 有形固定資産の減価償却額累計額は 8,725千円です。
- 繰延税金資産の総額は 16,186千円で、その内訳は普通責任準備金として 14,544千円および賞与引当金等によるものであります。
- 支払備金の内訳は、以下のとおりであります。

支払備金(出再支払備金控除前)	97,877千円
同上にかかる出再支払備金	92,983千円
差引	4,893千円
- 責任準備金の内訳は、以下のとおりであります。

普通責任準備金	74,436千円
異常危険準備金	5,558千円
合計	79,994千円
- 貸借対照表に計上した固定資産のほか、事務機器の一部については、所有権移転外ファイナンスリースにより使用しております。

11. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しております。

代理店貸等にかかる信用リスクについては適切に管理しリスク軽減を図っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	時 価	差 額
現金および預金	115,357	115,357	——
代理店貸	26,216	26,216	——
再保険貸	289,019	289,019	——
代理店借	(536)	(536)	——
再保険借	(199,840)	(199,840)	——

①負債に計上されるものについては、()で示しております。

②これらの金融商品はいずれも短期で決済されるため、時価は簿価にほぼ等しいことから当該帳簿価格によっております。

12. 1株あたりの純資産額は597,201円48銭です。

算定上の基礎である純資産の部の合計額及び普通株式に係る当期末の純資産額はいずれも155,272千円、1株当たり純資産額の算定に用いた当期末の普通株式の数は260株であります。

13. 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

【損益計算書の注記事項】

1. 正味収入保険料の内訳は以下のとおりであります。

保険料	808,327千円
再保険返戻金	43,468千円
小計(イ)	851,795千円
再保険料	768,910千円
解約返戻金等	45,756千円
小計(ロ)	814,666千円
差引(イーロ)	37,128千円

2. 正味支払保険金の内訳は以下のとおりであります。

保険金等	303,181千円
回収再保険金	288,022千円
差引	15,159千円

3. 支払備金繰入額(△は支払備金戻入額)の内訳は、以下のとおりであります。

支払備金繰入額(出再支払備金控除前)	9,114千円
同上にかかる出再支払備金繰入額	8,659千円
差引	455千円

4. 責任準備金繰入額の内訳は、以下のとおりであります。

当年度普通責任準備金(イ)	74,436千円
前年度普通責任準備金(ロ)	74,469千円
異常危険準備金繰入額(ハ)	991千円
差引 (イ)－(ロ)＋(ハ)	958千円

5. 1株あたりの当期純利益は 141,289円82銭です。

1株あたりの当期純利益の算出には、期中平均発行済株式数(1,000株)から期中平均自己株式数(740株)を控除した260株で算出しています。

6. 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。